

CONTENTS ◆晩秋のつどいレポート1 ◆街の落ち葉掃きプロジェクト ◆第5回フラワーアレンジメント講習会報告 ◆晩秋のつどいレポート2 ◆活動報告 ◆会からのお知らせ

世田谷区の補助を受け地域の絆推進事業「落ち葉掃きプロジェクト」を実施中です。本プロジェクトは落ち葉掃きを通じ、街のみどりの大切さを理解し、団体や住民の交流を促進し、以って地域の絆を深めようとするものです。今回は特集号とし、「おくさわ今と昔」はお休みします。

晩秋のつどいレポート

お 話 (街を守る樹木のはたらき)

落ち葉掃きに関連するお話として、国際生態学研究センターの矢ヶ崎朋樹さんに、「街を守る樹木のはたらき」について伺いました。矢ヶ崎さんは横浜国立大学で、森林再生で著名な宮脇昭先生の下で、研究されてきた方です。

まず森の持つ基本的な機能の説明がありました(右図)。これに都市部では日陰による地表温度上昇の抑制効果があります。防災・防火面では、樹には燃えにくい樹(カシ、ヒノキ)と燃えやすい樹(マツ、スギ、クヌギ)があり、火災による旋風は、上部にシイ、カシ類、下部にヤツデ、アオキの植生で中36m以上あれば防げた記録があり、樹種の違いが現われています。また水源涵養機能は、広葉樹の天然林が最も優れているが、それは広葉樹が水の沁み込みやすい土を形成するからだそうです。

森林再生は、本来その土地に合った複数の樹木をランダムに混植し、後は淘汰に任せることで短期間再生の実績を上げています。しからばどんな樹木を植えればよいのか。世田谷区はシラカシ群生(カシやシイ)の地域ということです。

しかし都市部に森というのは、やや飛躍の感がありますが、横浜国立大学キャンパスで40年間行われてきた森林再生の実証実験結果とも言える鬱蒼と

森のいろいろな働き

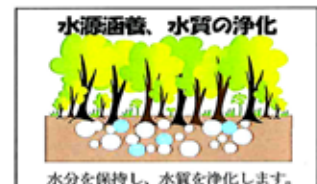


イラスト:中野善久氏・奥ヶ崎朋樹

した森林がスライドに映し出されました。中には巾1mでも森ができていた写真もあり、私達には大変参考になりました。

矢ヶ崎さんの本来の専門分野は植生生態学の研究ですが、地域関係者協働による荒廃地植生回復に尽力されており、鯖江市で小学校(12校)、自治体、企業、NPO、職人達の協働をサポートしておられます。

お話の終了後、出席者から明治神宮方式の再生法や宮脇先生の東北沿岸300km緑の防潮堤プロジェクト提案等に関して熱心な質問があり、時間不足という感じでした。今後横国大の見学や更なる指導を仰ぐ機会を作りたいと思います。(鈴木)



平成24年度街の落ち葉掃きプロジェクト

・「落ち葉からの土づくり」講習会

落ち葉は外へ排出してしまうと土地は痩せていくことから、11月8日奥沢交和会館で、落ち葉から腐葉土や堆肥を作る講習会を、「えこひろば」の石澤雅子さんにお願ひしました。こつは空気の流通を良くし、かつ適当な湿り気を与えることだそうです。

・「落ち葉から作った腐葉土を使ったプランターの土換え」

当会のシンボルフラワー（チェリーセージ）のプランターの土換えや、奥沢新春地区祭りで配るポット苗の育成に、腐葉土を混ぜて使っています。昨年度の落ち葉から作った腐葉土を使いました。

・「落ち葉掃きの実施」

今まで奥沢2丁目に限られていた地域を拡大するために奥沢交和会と相談した結果、奥沢小学校と一緒に実施してはとの助言を頂き、お願ひしたところ校長先生以下大変積極的で、生徒、先生、交和会、住民が多く参加されました。子供たちの嬉々とした顔、アンケートからも公に役立った満足感が強く感じられ大成功であったと感じました。今後は関係者に大きなご負担を掛けずに、住民の方々と連携して行ける方策が課題と思います。

・「落ち葉掃きに関する住民交流事業」（晩秋のつどい）

11月25日奥沢東地区会館にて、落ち葉掃きに関連する専門家のお話と落ち葉土を題材にしたピアノ演奏で住民交流を深めました（1ページ、4ページの「晩秋のつどいレポート」参照下さい。）

・落ち葉掃きプロジェクトの経過報告（新春奥沢地区祭り）

1月20日奥沢中学校で行われた新春奥沢地区祭りで、プロジェクトの経過報告の展示、落ち葉から土を用いたシンボルフラワー（チェリーセージ）苗の普及を目指し、ポットを100個程配りました。

・今後の計画

2月10日早春のつどいで、当プロジェクトの総括報告と関連イベントを予定しています。（鈴木）

落葉からの土づくり



奥沢小学校と落ち葉掃きをしました。

○学校・交和会・住民の方々が多くボランティアで参加され、地域の絆が深まりました。関係者のご尽力に感謝します。

実施日	生徒	先生	住民	交和会	その他	土みどり	合計
11/20(火)	13	5	3	5	1	9	36
11/27(火)	14	3	2	4	0	8	31
12/1(土)	6	2	2	2	0	7	19

○感想をアンケートで頂きました

- ・落ち葉掃きの良さは？：* 道路をきれいにできた(30%) * 住民と一緒に作業が良かった(23%) * 皆で街を守る良さ(28%)
- ・時間、コースは？：* ボランティアは30分が適当(50%) * 1時間が適当(21%)
- ・継続するには？：* 団体が主導(40%) * 自主的な近隣住民グループ(24%) * 団体と住民グループの連携(36%)

第5回フラワーアレンジメント講習会報告

・入月 千代子さん (奥沢2丁目在住)

11月17日(土)奥沢東地区会館で佐藤暁美先生(マミフラワーデザインスクール講師)ご指導で講習会が開かれました。

私もこの地域でいつも素的な作品作りができるこの講習会には参加させて頂いております。

今回は「ちょっと早めのクリスマス」のテーマで「一人遊びの雪中花」、「大勢で歓迎サンタさん(テーブルディスプレイ)」の講習でした。

「花の雪あそび」なんてロマンチックなのかと心おどりました。教材も豊かで夢と香りほんのりのバラ、木の実、緑の葉、雪の華わた、枝---、なんてぜいたくな教材なのかと驚きました。皆思い思いの雪とあそぶアレンジメントで楽しいふんいきに地域のよさをも感じました。テーブルディスプレイも立派なものでスタッフの方々の苦勞を感じました。私も自己満足100%でクリスマスまでゆっくり楽しみまたお正月のお花にも応用して楽しみ、来た人のおほめの言葉に話題がはずみ本当に何回も何回も満足を味わいました。次はどんな講習かなと今から楽しみです。講習で得た知恵を忘れず生活の色どりに楽しんでいきます。「土とみどり」なんて生活に密着した団体でしょう。土とみどりを目にする度に感謝です。素的な企画ありがとうございました。

・牧 香奈さん (小学校3年生)

今回わたしははじめてフラワーアレンジメント作りにお友達とお母さんとさんかしました。葉を立てるのがむずかしかったけど、上手にできたと思います。先生にバラのさしかたが上手だと言われてうれしかったです。

またフラワーアレンジメント作りにさんかしたいです。



(小学生お二人と作品)



(一人遊びの雪中花)



(大勢で歓迎サンタさん)

落ち葉掃きの落ち葉を使ったリース作り

フラワーアレンジメントの佐藤先生のご好意で、落ち葉掃きの参加者等の有志で集まり、落ち葉掃きで集めた落ち葉で、リースを和氣藹々楽しみながら



作りました。腐葉土作りばかりでなく、「こんなに素敵なリースもできました。」と皆さんの大喜びでした。

(鈴木)

おくさわコンサート♪ 葉っぱのフレディ

奥沢4丁目在住の吉原重代さんのピアノ演奏とお話です。落ち葉掃きということで、「葉っぱのフレディ」の朗読とピアノ演奏を、スクリーンに映し出された美しい木の葉の一生を見ながら聞きました。「葉っぱのフレディ」(アメリカの著名な哲学者レオ・パスカーリア博士作、聖路加国際病院理事長・日野原重明の企画・原案を舞台化したミュージカルで有名。)は、フレディやダニエルという名の木の葉の



(葉っぱのフレディの朗読)

発芽から成長そして秋になって落葉という一生を、命の大切さ、土になってまた次の葉につないで行く命の尊さを教えるものです。落ち葉を邪魔物として清掃廃棄せずに土に返す作業には、命を繋ぐというこんな貴重な役

割があったのかと感心しました。

また吉原さんは根っからのピアノ好きで、今回は中高年者が簡単にピアノ演奏に親しめる「らくらくピアノ」を紹介してくれました。紙鍵盤を参加者に配り、リズム体操後、両手の指を番号付きの鍵盤に当てながら楽しく練習しました。現在講師の資格を取得中で、近々「らくらくピアノ」教室を開設すべく頑張っておられます。尚、ピアノのように、10本の指を動かす動作は脳の老化防止に非常に役立つそうです。習ってみようと思う方は当会事務局へ気軽にご相談下さい。(鈴木)



(紙鍵盤で練習)

活動報告

●世田谷区の第3回地域風景資産選定活動が始まりました。当会も第1回(大ケヤキのある散歩道)、第2回(奥沢海軍村ゆかりの風景)に続いて、今回は「奥沢城址をめぐる鷺草伝説」の推進書を提出しました。九品仏淨真寺、さぎそう学舎(八幡中学校、八幡小学校、九品仏小学校)等に事前にご相談し了解を頂いています。今後平成26年3月の最終選定を目指し、風景づくりプランの作成を相協力して行うこととなります。対象地域である、奥沢5丁目から8丁目(九品仏)から多くの方々が参加されることを期待しています。

●奥沢2丁目のMさんから、お庭にご家族が大事にしている樹齢60年以上の桜が2本あり、弱っているので樹木医を紹介して欲しいとの相談がありました。長瀬副代表の助言で、新宿御苑の樹木医を紹介してもらい、1月初めに診断と治療の見積りが終わりました。

会からのお知らせ

●早春のつどいは2月10日(日)午後1時30分から、奥沢東地区会館で催します。第1部 お話は落ち葉掃きプロジェクトの報告(鈴木)第2部 歴史調査奥沢城と鷺草伝説(赤松)のお話につき、第3部は既にお馴染みの岩田百郎さんによるアコーディオン漫謡です。今回は「北原白秋童謡集」です、声を一杯に張りあげて冬の寒さを吹き飛ばしましょう。(同封のチラシご参照)。

●土とみどりを守る会はいつでも新会員を募集しています。会の活動を支える会費は1口1,000円です。どうぞ協力をお願い致します。入会のご相談は下記へお寄せ下さい。

土とみどりを守る会 連絡先

世田谷区奥沢 2-32-11 堀内正弘 5701-5901
世田谷区奥沢 2-19-9 長瀬雅義 5729-0126
世田谷区奥沢 2-18-6 鈴木 仁 3723-6659
ホームページ: <http://tsuchimidori.net>
e-mail: info@tsuchimidori.net